



令和7月年度 第5号  
 発行日：R7. 9.11  
 発行元：高山小学校  
 文責：校長 東 忠孝

## 二学期が始まりました

今年も暑い暑い夏休みでしたが、お子さんの様子はいかがでしたか。一学期の終業式では夏休みの時間を有効に使うために「一日のスタートが大事になるので、「起きる時刻を決める、守る」という話をしました。そして「自分ができるお家の仕事をしよう」自分の時間を誰かのために使える人になってほしいという願いも伝えました。



二学期は、体操大会、連合音楽会、学習発表会といった練習の成果を発表する行事が多くあります。そういった行事に対して目標をもって努力し、精一杯取り組むことで力をつけてほしいと思います。保護者および地域の皆様には、機会がありましたら、子ども達の様子をご覧いただき、お声がけいただくと喜びます。

始業式では、意識して欲しい言葉を伝えました。それは  
 「できる できる 私ほじける」

という言葉です。何かの挑戦する時や発表する場面では、どうしても不安を感じ緊張します。そんな時、この言葉をつぶやくことで、不安や緊張をはねのけ、持てる力を発揮してほしいと思います。また、難しいことや苦手なことに出くわしても、この言葉で自分を勇気づけ、前に進んでほしいと思います。そして自分の力と可能性をどんどん伸ばしていってくださることを願っています。

## PTA親子奉仕作業お世話になりました

八月二十四日(日)の奉仕作業では、せっかくのお休みの日に早朝よりご参加いただきありがとうございます。朝の時間帯でも気温が高く、大変な作業となりました。一時間半ほどと休憩もせず作業していただいたお陰で、予定していた以上の範囲をきれいにさせていただきました。子ども達も赤白の二グループに分かれて花壇や校庭の草抜きをしました。暑い中、大変だったと思いますが、よく頑張りました。環境をきれいにすることの苦労と、いつもしていただいている方への感謝を学ぶ機会になったと思います。お陰様で気持ちよく二学期を迎えることができました。卒業生の参加もいい伝統だなあとうれしく感じました。重機やトラックの提供など、作業以外にもご協力いただき本当に助かりました。ありがとうございました。



## ありがとうございました ◇教育後援会費

今年度も地域の皆様から、多額のご寄付をいただきありがとうございます。地域の皆様、お世話いただいた評議員の方々のご理解とご厚情に感謝し、子どもたちの教育活動に有効に、そして大切に使用させていただきます。高山小教育の充実に精進いたします。重ねてお礼申し上げますとともに、今後ともお力添えをどうぞよろしく願っています。